

5月27日(水)3時間目 **社会ノート例**

【日本の国土と人々の暮らし】⑦ 教P18、19

2 日本の地形や気候

めあて

四季の移り変わりやさまざまな地形を見て、日本の地形や気候について調べてみたいことを考えよう。

(1) 教P18写真①(四季のうつり変わりのようす:青森県弘前市)を見て、季節ごとに気付いたことを書こう。(※**地図帳**P17で青森県弘前市の位置を確認する。)

- ・春…春には桜がさいている。花見をしている。
- ・夏…緑色の葉が多く、みんなうす着している。
- ・秋…紅葉している。服そうが夏とはちがっている。少し寒くなったのかな。
- ・冬…雪がたくさん降って、積もっている。山も雪景色になっている。とても寒そうだ。葉がちっている。

(2) 自分たちが住んでいる地域(足立区)の四季のうつり変わりと比べると、どのような違いや共通点があるか考えて書こう。

- ・ちがい…足立区には雪がほとんどふらない。青森県弘前市のようにたくさんふらないし、積もらない... など
- ・共通点…足立区でも桜はさく。春に花がさいて、秋に紅葉する。冬は葉がちっている。夏は暑く、うす着をする... など

(3) 教P19写真②③④を見て、気付いたことや気になることを書こう。

(※教P19写真②③④の位置を**地図帳**P16~17を見て確認する。)

- ・②…広くてけわしい山だな。雪はいつごろからふるのかな。雪はいつまで残るのかな。こんな高いところにも人は住んでいるのかな。など。
- ・③…長崎県には多くの島がある。小さな島にも人が住んでいるのかな。どんな暮らしをしているのかな。など。
- ・④…砂浜はどのくらいの長さかな。多くの人が海水浴に来るのかな。水害の対策をしているのかな。など。

(4) 今日の学習を通して感じたことや、日本の地形や気候についてこれから調べてみたいことを書こう。